

共助会 ニュース



【発行元】公益社団法人 千葉県社会福祉事業共助会 〒260-0026 千葉市中央区千葉港 4-3

☎043-245-1729 / 1749

FAX 043-245-9047

✉kyoujokai@trust.ocn.ne.jp

URL <https://kyoujokai.or.jp/>



会長挨拶

この度の役員改選により越川和哉前会長の後を継いで、共助会会長に選出されました井上峰夫と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

現在、共助会は千葉県知事から公益社団法人としての認定を受け、加入者も22,000人を超えています。共助会の業務として最も重要な退職共済事業についても、仮に加入者の皆様が今一斉に退職しても退職一時金の支給に支障がないだけの資産を保有しています。このように共助会は千葉県の民間社会福祉事業を支える社会的なインフラの一つとして大きな役割を果たしています。

しかし、共助会が昭和29年に業務を開始以来現在まで、幾多の危機的状況に遭遇してきたことも事実です。そして、その都度先輩諸兄は「共助会は千葉県の社会福祉事業発展のために必要不可欠な組織である。」という強い信念と優れた英知によりそれらの危機を乗り越えてきました。改めて先輩諸兄のご努力に感謝申し上げたいと存じます。

このように歴史と伝統を積み重ねてきた共助会はこれからも現状に満足することなく、常に新鮮な気持ちをもって業務に取り組んでまいります。特に皆様からお預かりしている掛金の運用については、短期的な利益に「一喜一憂」することなく堅実な運用に努め、皆様に安心していただける共助会を心掛けてまいります。

共助会は2年に一度役員の改選が行われ、去る6月28日の総会で新役員が選出されました。今回、若い方々に新たに役員にご参加いただけることになりました。役職員一同、新しい共助会を目指して業務の推進に励んでまいりますので、今後とも皆様方のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

現在、皆様方には日常のお仕事に加えて、新型コロナウイルス感染拡大の防止など緊張の日々の連続にお疲れのことと存じます。しかし、ワクチン接種も徐々に軌道に乗り始めてきました。「コロナに負ける人間ではない。」ことを信じてもう少し頑張りましょう。



共助会会長 **井上 峰夫**

▶▶ 役員選出

共助会役員の任期満了に伴い、令和3年6月28日に開催された令和3年度総会にて、役員改選を行いました。

総会終了後、臨時に理事会が開催され、正副会長および常務理事を選出しました。

結果は以下のとおりです。(役員の任期は、令和5年度総会の終結のときまで。)

役職	氏名	施設・団体名	分野
会長	井上 峰夫(新)	九十九里ホーム病院	医療施設
副会長	小山 英明	三咲小鳩保育園	保育所
副会長	三橋 輝男	協和厚生園	身体・知的障害者施設
副会長	久保 美和子(新)	公津の杜保育園	保育所
理事	友田 直人	旭ヶ丘母子ホーム	児童福祉施設
〃	湯川 智美	六親会	老人福祉施設
〃	穂葉 三千雄	実恵園	老人福祉施設
〃	野村 哲也	大成会	各種団体
〃	森田 雄司	聖愛乳児園	児童福祉施設
〃	御園 愛子	みつわ台保育園	保育所
〃	堀口 貴宏	うみまち保育園	保育所

役職	氏名	施設・団体名	分野
理事	酒井 定男	一宮苑	老人福祉施設
〃	伊藤 文彦	若葉泉の里	身体・知的障害者施設
〃	石毛 敦	ロザリオの聖母会	身体・知的障害者施設
〃	恩田 美智子	陽光苑	老人福祉施設
〃	越川 和久(新)	螢雪学園	児童福祉施設
〃	林 信廉(新)	長生共楽園	老人福祉施設
〃	里見 吉佑(新)	ふる里学舎 松香園	身体・知的障害者施設
常務理事	石井 明	千葉県社会福祉事業共助会	各種団体
監事	篠田 哲寿	浦安駅前保育園	保育所
〃	矢野 久芳	南花園	老人福祉施設
〃	川上 浩嗣	千葉県社会福祉協議会	社会福祉協議会

令和2年度事業報告

令和2年度末現在、共助会の加入者数は22,054名となりました。この1年間で598名増加しました。共助会の主要な業務である退職共済事業は、福祉関係の世界における人材不足の解消の一助となるよう行われています。共助会は今後とも千葉県の社会福祉を支えるインフラとして機能して、皆様方のご期待に沿えるよう努めていきます。

退職金給付に関わる財政状況につきましては、令和2年度末現在、加入者の皆様が全員一斉に退職した場合に支給する退職一時金の必要額、約258億円の約98%に当たる約255億円を資産として保有しています。今後も慎重な資産運

用を継続してまいります。

また、共助会の将来を見据えて、事務局体制の強化を図りました。第1に新たな会計ソフト(TKC)を導入して外部監査人と会計事務所(顧問契約)が共助会の帳簿を常時監視できるようにしました。第2に事務局次長職を新設して事務局長と相互牽制を図ることができるようにしました。

総じて令和2年度の業務は滞りなく執行され、皆様へ決算をお示しすることができました。以下、その概要をご報告いたします。

公益目的事業

◆退職共済事業

- 退職者 2,577名
(うち、有給付1,992名、無給付585名)
 - 退職一時金等支給額 1,810,211,673円
 - 退職年金受給者 13名
 - 退職年金支給額 6,821,008円
- ※退職年金制度は、令和3年3月末をもちまして廃止となりました。退職金給付制度はこれまで通り継続します。

◆福利厚生事業

- 〔共助会〕**
- 生活資金の貸付 本年度内貸付47件
54,600,000円
 - 契約施設割引利用券の斡旋
 - 会員交流事業企画を計画し、加入者とその家族を対象に斡旋しました。

〔ソウェルクラブ千葉〕

本会は、全国組織である社会福祉法人福利厚生センターから千葉県の窓口として事業の一部を受託しています。



- 会員交流事業企画を計画し、会員とその家族を対象に斡旋しました。
劇団四季ミュージカル「アラジン」、「ライオンキング」、「キャッツ」
温泉でメリークリスマス(熱海、石和)
- 新規加入勸奨
未加入施設を訪問し、福利厚生サービス事業について説明を行いました。

◆研修事業

今年度の研修事業は、コロナ禍につき中止となりました。新任事務担当者研修会も実施することができませんでしたが、事務処理を円滑に進めていただけるように事務の手引、経理の手引を完成させました。

◆広報普及事業

- 機関紙「共助会ニュース」の発行 2回
1回あたりの発行部数 23,000部
- ホームページのリニューアルと情報開示
共助会および共助会の業務内容を深く理解していただくためにホームページをリニューアルしました。

会員相互扶助等事業

◆慶弔金、災害見舞金の支給

加入者が結婚、出産(配偶者も含む)、死亡ならびに加入者の住居が火災によって災害を受けたときに支給しました。

- 結婚祝金 430件 8,600,000円
- 出産祝金 582件 5,820,000円
- 弔慰金 10件 500,000円
- 災害見舞金 1件 30,000円



◆長期在籍者顕彰事業の実施

令和2年度中に掛納付期間25年の加入者130名を対象とし、顕彰状ならびに記念品を贈呈しました。(式典および懇親会の開催は、コロナ禍において顕彰者の健康を優先し、中止とさせていただきます。)

法人事業

◆総会の開催(2回)

- 令和2年6月 令和元年度事業報告・収支決算書(案)
- 令和3年3月 令和2年度収支補正予算書(案)
令和3年度事業計画・収支予算書(案)

◆理事会の開催(4回) ※うち、1回は書面決議

◆資産運用委員会の開催(1回)

◆監事会(監査)の開催(2回)

◆会計監査人(SK東京監査法人)による外部監査の実施

◆関東ブロック民間社会福祉従事者共済制度情報連絡会

東京都での開催予定でしたが、コロナ禍につき中止となりました。関連団体で協議題および共済制度実施状況を持ち寄り、情報交換を行いました。

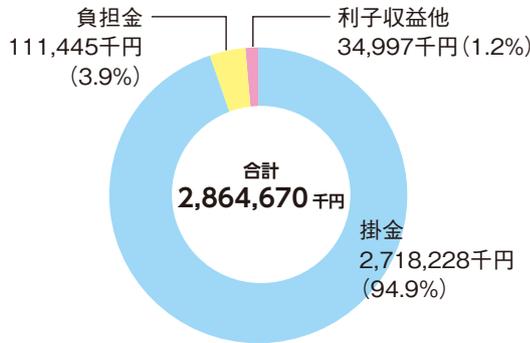


正味財産増減計算書

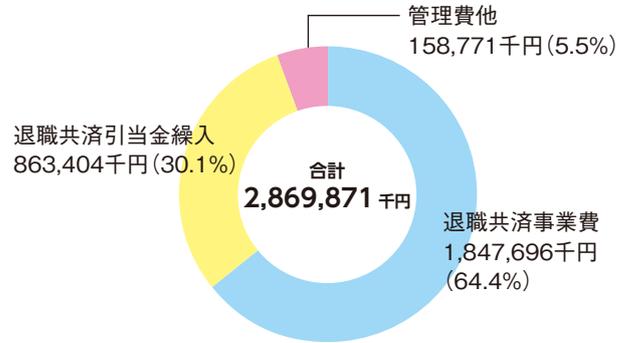
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで (単位:円)

会計区分	公益目的事業会計	会員相互扶助等事業会計	法人事業会計	合計
経常収益計	2,799,186,074	27,179,773	38,304,230	2,864,670,077
経常費用計	2,818,445,359	23,010,158	28,415,693	2,869,871,210
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 19,259,285	4,169,615	9,888,537	△ 5,201,133
特定資産評価損益等	2,016,832,247	0	0	2,016,832,247
当期経常増減額	1,997,572,962	4,169,615	9,888,537	2,011,631,114

【収益の部】



【費用の部】



貸借対照表

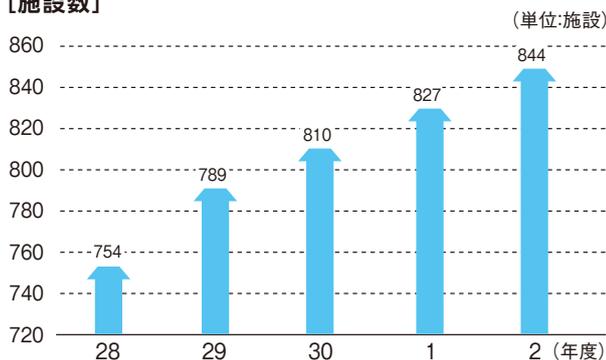
令和3年3月31日現在 (単位:円)

資産の部	科目名	金額
流動資産	現金預金	832,056,134
	貯蔵品	179,500
	前払費用	184,800
	1年以内回収予定長期貸付金	33,806,247
	固定資産	24,730,987,506
固定資産	基本財産	200,000
	退職共済引当資産	24,301,794,078
	退職給付引当資産	11,069,219
	共済事業未収金	223,067,400
	貸付資金引当資産	46,119,800
	福利厚生事業引当資産	1,398,228
	什器備品	4
	リース資産	5,402,650
	ソフトウェア	4,916,825
	長期生活資金貸付金	136,295,502
	長期前払費用	723,800
	資産合計	25,597,214,187

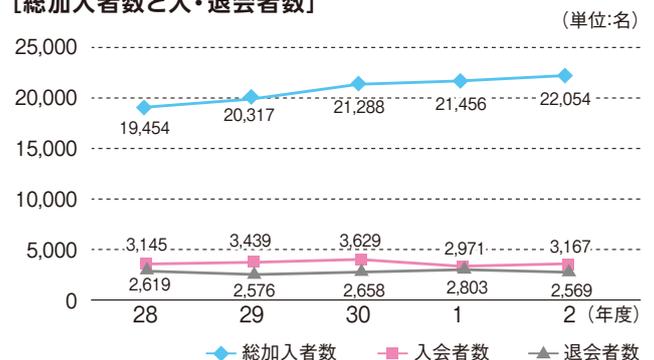
負債及び正味財産の部	科目名	金額
流動負債	未払金	918,357,591
	未払費用	149,059
	預り金	106,760
	仮受金	233,123
	1年以内返済予定リース債務	1,074,294
	賞与引当金	1,292,107
	固定負債	22,146,457,675
	退職給付引当金	11,069,219
	退職共済引当金	22,131,053,470
	リース債務	4,334,986
正味財産	2,529,543,578	
負債及び正味財産合計	25,597,214,187	

加入者状況の推移

【施設数】



【総加入者数と入・退会者数】



福利厚生

ソウェルクラブ千葉のご案内 ~こんな時だからこそ、福利厚生の充実を!!~



福利厚生センター(通称:ソウェルクラブ)は、1994年に設立され、2021年3月末現在で27万3千人を超える方々が会員となっています。福利厚生事業を全国規模で共同化することにより、規模のメリットを最大限に活かした多種多様な福利厚生サービスを提供しています。

1. 健康維持

良質なサービスを提供するためには、職場で働く方々の健康管理を徹底することが重要です。
生活習慣病予防健診費用助成をご活用ください。



最大4,000円
の補助!

2. 資質向上

一般職員、管理者向けに各種講習会を実施しています。近年はオンライン研修を実施しています。



参加費無料!

3. イベントへの参加

会員交流事業企画を通じて、職員同士やご家族との親睦がより深まります。

ご自身では入手困難なチケット等を用意して、皆様からのご応募をお待ちしています。



随時企画検討中!

他にも沢山のサービスをご用意しております。詳細は、ホームページでご確認ください。



ソウェルクラブ千葉会員の皆様へ

コロナ禍の影響により、皆様方に会員交流事業等の企画を十分お届けすることができていません。そこで、共助会(ソウェルクラブ千葉)事務局は会員交流事業相当分の還元策としてジェフグルメ券を皆様方一人一人にお配りすることといたしました。皆様方のお手元には、9月中旬にお届けできるように手配していますので、今しばらく楽しみにお待ちください。



資産運用報告

令和3年5月末現在 資産運用状況

(単位:円)

資産	取得価額	時価	評価損益
国内債券	3,374,473,762	3,672,556,940	298,083,178
国内株式	129,458,124	253,818,584	124,360,460
外国債券	13,033,182,090	13,691,186,279	658,004,189
外国株式	1,818,206,818	3,201,758,392	1,383,551,574
オルタナティブ	3,102,081,362	3,473,089,653	371,008,291
その他	998,619,468	998,565,504	△53,964
資産合計	22,456,021,624	25,290,975,352	2,834,953,728

時価総額	25,290,975,352
要支給額	25,305,897,551
充足率 = $\frac{\text{運用資産の時価総額}}{\text{要支給額}}$	およそ 99%

新型コロナウイルスについては、変異株がまだまだ猛威を振るっていますが、ワクチン接種が進んでいる国々においては日常生活が戻りつつあり、次第に落ち着きを取り戻してきているように思います。世界各国の中央銀行総裁の間では、コロナ後の景気についての議論が活発化しているようです。景気刺激策としての金融緩和も今しばらく継続していくでしょう。その結果、多くの資金が株式に流入して世界的な株高の局面が続いています。しかし、これが人為的な景気刺激策の結果である以上实体经济に基づく調整局面はいつかあるだろうと想像しています。油断することなく、慎重に時代の推移を見守っていきたく考えています。

今回報告した5月末の充足率は99%であり、先に2月末の状況としてご報告した数字を維持しています。共助会は世界的な視野に立った資産運用を行っていますので、その結果は常に世界経済の情勢を反映したものになっています。グローバルな経済の動きを捕まえながら、しかし単純な利益の追求ではない、資産の保全を第一とする慎重な資産運用をこれからも心掛けてまいります。今後も共助会の資産運用の結果には様々なことが起こるだろうと思いますが、皆様方も一喜一憂することなく共助会へのご理解、ご協力をよろしく願っています。